4	(十:	ナル	/女/	Xi. 30	要な	田田	h <del>   </del>	11	
1	1+ -	$\mathbf{F}_{\mathbf{C}}$	111念7.	いルゝ	安仏	# H	H <del>王</del> (	. 1 )	

〈基本情報〉

	(E-1-16-1M)																					
申	被保険者番号				生年月日	明治 大正 昭和		年		月	日名	生(満	方	裁								
—													<b>亚人-#</b>	要支援	要介護							
請	氏	名											要介護認定 (該当にO)	1 •2	1	•	2	• 3		4 •	5	
者	住	所																				

							記載例
		現地研	寉認日	年	月	日	
		所属	事業所				
作成者	資 格	支援	找者が介護 €専門員で ∶いとき)				
者		氏	名				
		連糸	———— 洛 先				

〈総合的状況〉

		福祉用具の利用状況と		$\overline{}$
	身体障がい(肢体・視覚・聴覚)、疾病(急性・慢性・進行性)、立ち上がりやバランスの		改修前	改修後
利用者の	保持、移動といった生活動作(ADL)、屋内の移動方法(つかまらないで歩ける・つたい	●車いす		
身体状況	歩き・介助歩行・杖や歩行器車いす等の利用、介助の必要性)、屋外に関連する改修	●特殊寝台	□ □	□\
	をする場合は、屋外の移動方法等をなるべく具体的にわかりやすく記入	●床ずれ防止用具	Ф.	□\
		●体位変換器	<b> </b>	
	介護サービスの利用状況や家族の介護状況を記入	●手すり	Þ	
	(見守りの状況、頻度など)	●スロープ	P	
介護状況	(元寸りの1人が、例及など)	●歩行器		
7 日支が770		●歩行補助つえ		
		●認知症老人徘徊感知機器		
		●移動用リフト	P	
	(例)住宅改修によって、利用者・家族は介護状況、ADL、社会参加など、日常生活を	●腰掛便座	P	
	どう変えたいと思っているか(何を希望しているか)また、その効果を記入	●特殊尿器	15	
住宅改修によ	自宅で転倒を繰り返しており、外出意欲が低下している。自宅内でも横になっているこ	●入浴補助用具	72	. □/
り利用者等は日常生活をど	とが多く、活動が低下傾向にある。自宅内の移動及び外出するための動線を整備す	●簡易浴槽		
日常生活をと   う変えたいか		●その他	_\	
	ることで安全性を確保し、身体的・精神的な負担軽減を図り、生活に活気をもたせ、身	·		1 1/2
	体機能を維持したい。	·	$\overline{Z}$	
		-1.16-26.1 -		

その他、特記すべき事項があれば、ご記入願います

改修前と改修後の福 祉用具の利用状況

## 住宅改修が必要な理由書(2)

	主宅改修が必要 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		えて、①改	善しようとしている生活動作	三 ②具体的な困難な状況 ③改修	をの目的と方針 ④改修項目を具体的
活動	① 改善 ようと 生活 <b>て改</b> :	善しようとしている	r状況 る)を	③ 改修目的・期待効果を(…することで…が改善で	①②の記述を確認し、現	④ 改修項目(改修箇所)
	D 10 8 10 30 1 1 1 1 1	的動作について ックをしてください。		□ できなかったことをでする ようにする	<ul><li>状の問題点をふまえた上</li><li>で、改修目的の項目であ</li></ul>	□手すりの取付け
414	(扉の開閉を含む □便器からの立ち座			□ 転倒等の防止、会 □ 動作の容易性の確保	てはまるものすべてに チェックを記入	
排泄	(移乗を含む) □ 衣服の着脱	生活動作で困ってい		□ 利用者の精神的負担や 不安の軽減		
	□排泄時の姿勢保持	と、問題点について、 状況や介護の現状を	-	□介護者の負担の軽減	困難な状況を改善するた めにどのような住宅改修	
1 /1	□後始末 身体障がい() □その他( )	当は…したいが、実際	- ' '	□ その他(	を行うのか、利用者や家	( )
	□ 浴室までの移動 □ 衣服の着脱	しかできないので	につ	□ できなかったことをできる ようにする	族はもちろん、住宅改修	□ 投差の解消
	□ 浴室出入口の出入 (扉の開閉を含む)	いて困っているという	iよう	<ul><li>□転倒等の防止、安全の確信</li><li>□動作の容易性の確保</li></ul>	の専門家と一緒に検討し た方針と期待する効果を	
1 1	□ 浴室内での移動 (立ち座りを含	に具体的に記入 ・動作のレベル(立ち	⊢ かi	□利用者の精神的負担や	記入	
	□ 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む)	る、歩く、車いすを押		不安の軽減 □ 介護者の負担の軽減	・可能な限り高さ、位置等	□ 滑りの防止等のための床材の変更   (
	□ 浴槽の出入(ゴち座りを含) □ 浴槽内での姿 勢保持	またぐ、段差昇降、原	を開	口 その他(	も 記入 ・敷居を撤去して平らにす	
	□ その他( ) □ 出入口まで( )。	閉する等)どのように		□ できなかったことをできる	る、かさ上げ、式台設置、	\ □ 引き戸等への扉の取替え
1 \1	<ul><li>□ 上がりかまちの昇降</li><li>□ 車いす等、装具の着脱</li></ul>	なのか・生活のどの: どの動作が利用者・		ようにする 日転倒等の防止、安全の確保	スロープの設置等具体的	(
外	□履物の着脱	者にとって大	ן נשונ	□ 動作の容易性の確保	な改修方法を記入 (例)	
出	□ 出入口の出人 (扉の開閉を含む)	変なのか①のチェック	<b>クと②</b>	□ 利用者の精神的負担や 不安の軽減	床からOcmの高さに手す	□洋式便器等への便器の取替え
	□出入口から敷地外までの 屋外移動	のコメントを合わせて	. ,	□ 介護者の負担の軽減 □ その他(	りを設置しつかまる所を	
	□その他( )	宅改修を必要とする 者の状況が伝わるよ		□ できなかったことをできる	作ることで、またぎ動作時 のバランス保持をはかる。	
そ		記入してください。		ようにする	廊下と居室のOcmの敷	こその他
の他				□ 軟倒等の防止、安全の確保 □ 動作の容易性の確保	居を撤去し平らにすること	│ │ 改修内容を工事の種類ごとに │) │ │ 記入
$\mathcal{O}$				□ 利用者の精神的負担や 不安の軽減	で、転倒の危険性をなくす。 など	これ   改修場所及び取付数を記入
活動			)	□介護者の負担の軽減 □その他( )		)
						<u> </u>